

りのみにとどまっていた。一方、市内6カ所にある在宅介護支援センターでは電話相談を行っているが、利用時間外は職員個人の携帯電話に転送・対応していたため、相談体制が十分では

電話での相談と状況確認は、民間のコールセンターは、民間のコールセンター事業会社に委託して、看護師やケアマネジャーなど専門職のスタッフに対応してもらうことを検討している。緊急の場合など必要に

状況確認は、服薬管理が必要な人や一人暮らしの高齢者など、見守りが必要な人に週1回、都合の良い日に電話をかけて「お元気

静

5月から報告・公表へ

静岡県は13日、通所介護事業所が行う宿泊サービスの質の確保・向上のための夜間の人員配置や宿泊環境などの基準を定めた指針を

原則として1人当たり7・43平方m以上の個室を宿泊室とする、消防法令の遵守など、指針の内容は先行する自治体とほぼ同じだ。事業者には運営実態を報告してもらい公表する。

「キャリア段位制度」について、実施機関であるシルバーサービス振興会(水田邦雄理事長)は13日、3月10日付けで新たに7人をレベル認定したと発表した。認定者は14人になった。

ルとの指

生活相談員の関わり重要

国土交通省は14日、「高

高齢者居住安定化事業シンポ



齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業」のシンポジウムを都内で開催した。これまでにモデル事業を実施した事業者が、生活相談員のレベルアップ研修や、多世代が交流しながら生活する賃貸住宅の事例などについて報告した。

シンポジウムでは、2009年〜12年度の間に対象となった3事業所が取り組みの成果を報告した。

「サ付き住宅等生活相談員養成研修」を行ったNPOシーズネットは、北海道高齢者向け住宅事業者連絡会と協力し、生活相談員の相談援助のレベルアップを

多世代助け合いも実践

図る養成研修を実施した。

住み慣れた地域を離れ、土地勘のない場所にある高齢者住宅に移り住むことで、ひきこもりや認知機能の低下につながっている例もあることから、相談員のかかわりが重要と考えたためだ。

緊急時の対応やターミナルケアなどを掲載したテキスト「高齢者向け住宅生活相談員必携」を作成し、研修で活用した。

計5時間の研修では、医師や看護師、社会福祉士などが講師となり、生活相談員に期待される役割や成年後見制度などについての講義やグループディスカッションによる集合研修やeラーニング、高齢者住宅の見学を実施。高齢者住宅に対して市民に関心を持ってもらうためのセミナーも開催した。

相談員はヘルパーや住宅の管理者と兼務していることが多く、実際は相談業務より介護支援などに追われていることが受講生への調査で分かったという。同法人の奥田龍人代表は「高齢者住宅の生活相談員の配置人数は少ない。住み慣れた地域を離れて寂しい思いをしている人や、ひきこもりがちの人たちもいるため、傾聴ボランティアを派遣する仕組みをつくりたい」と話した。

メディカルハウスが運営する。老若男女が共助し助け合う」を目的に昨年4月、38世帯が住める6階建ての賃貸住宅をオープンした。江戸時代の長屋をモデルに、一つの建物に高齢者や障害者、子育て世帯が生活しながら交流して支え合う住まいを目指している。

現在、小学生から90代の高齢者まで約30世帯が入居する。同モデル事業は、来年度からは「スマートウェルネス住宅等推進事業」に名称・内容を変え、その一環として引き続き実施される。サービス付き高齢者向け住宅の整備費補助、地域住民の健康維持や多世代交流を目的とした住宅団地への併設施設の整備費補助も併せて行われる。来年度予算は全体で340億円を確保している。

鹿兒島県の「NAGAY A TOWER PROJ ECT」は、医療法人堂園

地域の人が集まるカフェや児童発達支援事業所を設置。共有スペースでは、住人同士が料理を持ち寄って夕食会を開いたり、絵手紙教室で描いたものを住民の健康維持や多世代交流を目的とした住宅団地への併設施設の整備費補助も併せて行われる。来年度予算は全体で340億円を確保している。

引もある。

相談や困りごとには、常勤の社会福祉士とケアマネジャーの事務局長の2人が対応する。医療が必要な場合は、同じ敷地内にある有床診療所「堂園メディカルハウス」がサポートする。社会福祉士の北村美樹さんは「住まいの選択肢の一つになってほしい」と話した。

同モデル事業は、来年度からは「スマートウェルネス住宅等推進事業」に名称・内容を変え、その一環として引き続き実施される。サービス付き高齢者向け住宅の整備費補助、地域住民の健康維持や多世代交流を目的とした住宅団地への併設施設の整備費補助も併せて行われる。来年度予算は全体で340億円を確保している。

鹿兒島県の「NAGAY A TOWER PROJ ECT」は、医療法人堂園

ルとの指